

平成 27 年 3 月 26 日

## 2015 年 IEICE 学生ブランチ年次総会実施報告書

### 1. 本会の概要と目的

2015 年 3 月 10 日（火）～3 月 13 日（金）に立命館大学で開催された電子情報通信学会総合大会にあわせて、東北大学学生ブランチ学生員，他ブランチ学生員および企業の方との間で意見交換会を行い，学生ブランチ活動の活性化について議論するとともに学生ブランチ会員の増員を図った。

### 2. 本会の内容

本会では下記の日程で，第 1 回東北支部学生総会，第 1 回東北一東海支部連携推進会議，第 1 回産学意見交換会の 3 つをそれぞれ開催した。

#### 第 1 回東北支部学生総会

日時：3 月 11 日午前 11 時～午後 12 時

場所：立命館大学草津キャンパス コーニングハウス II C506 号室

参加人数：17 名

#### 第 1 回東北一東海支部連携推進会議

日時：3 月 12 日午前 11 時～午後 12 時

場所：立命館大学草津キャンパス コーニングハウス II C501 号室

参加人数：12 名

#### 第 1 回産学意見交換会

日時：3 月 12 日午後 6 時 30 分～午後 9 時

場所：金の鶏 烏丸茶寮（京都駅周辺）

参加人数：17 名

### 2-1. 本会の成果

- 第 1 回東北支部学生総会

第 1 回東北支部学生総会では，総合大会に参加した東北大学の学生に加えて，岩手大学，山形大学の学生も交えて意見交換を行い，学生ブランチ活動の方向性や今後の連携について活発な議論を行った。その結果，学生ブランチの認知度が低い，1 大学内で一定以上の会員数を確保することが困難など，現在の学生ブランチの運営の問題点が浮き彫りとなった。それらをふまえて，今後はソーシャルネットワーキングサービスなどを活用してより多くの学生にアピールするとともに，複数の大学でひとつの学生ブランチを設立するなど大学の垣根を越えた活動を積極的に行い，学生員の人的ネットワークの拡大に努める方針で合意した。

- 第 1 回東北支部一東海支部連携推進会議

第 1 回東北支部一東海支部連携推進会議では，総合大会に参加した東北支部の学生

に加えて、名古屋大学、名古屋工業大学、三重大学の学生も交えて意見交換を行い、今後の支部間の連携について活発な議論を行った。その結果、学生員の人的ネットワークの拡大の重要性を再確認するとともに、現在の活動内容では学生が気軽に参加しづらいなどの問題点も明らかとなった。それらをふまえて、今後は学生が参加しやすい企画を開催して学生の門戸を広げるとともに、東北支部、東海支部の学生に限らず他支部の学生と連携して、人的ネットワークの拡大に努める方針で合意した。

- 産学意見交換会

第1回産学意見交換会では、総合大会に参加する東北大学卒業生を招待して意見交換会を行い、企業の研究開発の動向について紹介いただくとともに、研究活動の参考となるような情報を交換した。その結果、研究開発活動における心構えや人的ネットワークの重要性など、大学内で研究を行っているだけでは得られない知見が得られ、今後の研究開発活動の励みとなった。また今後は、学生ランチ会員の増大ひいては電子情報通信学会の発展に貢献できるよう、学生ランチと企業との連携を強めていく方針で合意した。

各会の様子を図1に示す。また本会をふまえて、東北大学大学院に在籍している3名の学生が新たに東北大学学生ランチに加わった。



(a) 東北支部学生総会



(b) 東北支部一東海支部連携推進会議



(c) 産学意見交換会

図1 2015年学生ランチ年次総会の様子

以上